



1985年 千葉商科大学同窓会事業として遠藤隆吉胸像を図書館前に建立

千葉商科大学創立90周年を記念して  
特集展示「遠藤隆吉を知る」を開催

展示期間 平成30年 10月1日(月)～11月30日(金)

開館時間 月～土曜日 9:00～21:30

特別開館日(日曜日) 10:00～19:00

※11月3日(土)～7日(水)は休館

開館日・時間については、図書館ホームページをご覧ください。  
<http://www.lib.cuc.ac.jp/>

展示会場 千葉商科大学附属図書館 1階マルチスペース



千葉商科大学創始者  
「遠藤隆吉を知る」

## 展示内容

社会学者や教育者として知られる遠藤隆吉は、実学尊重の理念に基づき、巢鴨高等商業学校（現千葉商科大学）を設立しました。今回の展示では、千葉商科大学創立90周年を記念し、遠藤隆吉の生涯をパネルや著作物を通して紹介します。期間中は、遠藤隆吉直筆の『家学の手紙』（本学所有）を特別展示します。

## 著書紹介

遠藤隆吉は、72年余の生涯に数多の著書を世に出しました。単なる学者でも、単なる専門家でもありません。著書『巣園自傳』で「余は学者にあらず、教育家にあらず、又政治家にあらず、実業家にあらず。而して治道家である。」と述べています。

### 『巣園自傳』夫婦異見

遠藤家は12人の大家族！  
学校の完成に日々を捧げ、家庭を顧みる  
余裕はなかったようです。  
夫婦の間におけるくいちがいを、遠藤は  
ざくばらんに語っています。

### 『硬教育』

『硬教育』には、生徒に困難な仕事をさせ、教育をほどこし  
努力を強いることを必要とする考え方が示されています。  
遠藤は、生徒が努力することは生徒自身の精力を養成し、  
自分の身になる知識を得る上において重要だと考えたの  
です。  
「硬教育」の「硬」の由来は、「硬い物を生徒に食べさせる」  
という比喩表現に由来しています。



### 『巣鴨精神』

遠藤は、東洋の長所もしくは特長と思われるものがあるにもかかわらず、これを放棄するのは自分の感情にあわず、またしたがって一般人の感情にも合わないことと考え、「人文東洋主義」と称する主義をたてました。  
『巣鴨精神』において、遠藤は、この独自の考えを説いています。

### 『読書法』

学生時代における読書法が誤っていたために、無益な精力の浪費が見られたことへの反省が綴られています。

※蝦名賢造著『遠藤隆吉伝：巣園の父、その思想と生涯』を参考  
※イラストはイメージです。実際のものとは異なります。

■ お問い合わせ 千葉商科大学附属図書館  
〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1  
電話 047-373-9798 メール lib@cuc.ac.jp